

好きです！ 山中

平成28年5月9日 文責：校長 池田幸春

P T A総会・体育部活動総会・学級懇談会お世話になりました

4月27日（木）の夜は、余震の不安が続く中、また悪天候の中にたくさんの参加をいただきありがとうございました。時間短縮のため、前年度たいへんお世話になった役員の皆様への御礼や感謝状贈呈の時間が取れず申し訳ありませんでした。心から感謝とお詫びを申し上げます。

学級懇談会や各部活動会でも、積極的に委員や役員を引き受けていただき、保護者の皆様の御協力に有り難く、そして心強く思いました。

今年度も、森会長を中心にP T A活動、部活動への御支援をよろしく申し上げます。



「熊本地震」間接的ですが、できる支援を！

5月5日、「英太郎のかたらんね」のテレビ中継が山鹿小を会場にありました。山鹿小・山鹿中合唱部、さらに山鹿小合唱部卒業生が集い、被災地のみなさんを歌声で応援しようという取組です。曲目は、嵐が歌う「ふるさと」です。思いが伝わるすばらしい歌声に心が震えました。電波を通しての間接的な取組でしたが、御礼のF A Xがテレビ局には、数え切れない程届いたそうです。



また、連休中は、できるだけ被災し部活動ができない学校に来校いただき、練習や試合を行いました。山鹿でできる支援を少しずつ長く続けたいと思います。

「好きです！山中」 その3

校舎内外を回りながら、すばらしいなあと思う風景がいくつもあります。まずは、自転車小屋です。自転車をきちんとならべ、ヘルメットの置き方も見事に揃い整っています。急ぐ気持ちを抑えながら、やるべきことができている風景かと思えます。学校の宝です。一方、地域での自転車の乗り方に課題がありました。「急に飛び出しヒヤッとした」「車の前に割り込み横断した」など数件お電話がありました。大切な命に関わることです。被害者、加害者になりえる自転車の乗車。しっかりとルールが守れるよう指導を続けます。地域での一声もよろしく申し上げます。



(学校ホームページもぜひご覧ください！)